

乳がん患者さんのための アピアランスケアレッスン

治療による眉毛やまつ毛の脱毛、お肌の黒ずみやしみやくすみなどでお悩みの方へ。

今までと変わらない自分をつくるメイクや簡単に出来るヒントをスキルに応じて学びます。内容は、1回目は洗顔の仕方、スキンケアやベースファンデーションでの色カバーなどのベースメイク関係、シャンプーの時の頭皮マッサージ、2回目は眉やまつ毛などのメイクアップ関係、爪のケアなどを学びます。事前にリクエストがあればお申込み時にお知らせください。内容は一度に詰め込み過ぎると家に帰って忘れてたり出来なかったりするので、1回2時間で、ご自分の持ち物で出来るよう練習する方法です。

- 日 時 1回目：2020年1月25日（土）午後1時～3時
2回目：2020年2月1日（土）午前10時～12時
- 会 場 東京共済病院 南館10階会議室
- 講 師 さとう桜子先生（セレナイト代表）
- 定 員 15人
- 参加費 無料
- 申込先 東京共済病院 乳がん相談支援センター 大沢かおり
直通電話：03-5794-7390
または Email：gansoudan@tkh.meguro.tokyo.jp
※お電話かメールでお名前をお知らせください。

さとう桜子先生略歴

美容専門学校卒業後、ヘアメイクアップアーティストを経て化粧品業界へ転向。国内外の大手化粧品メーカーにて社内教育やサロンでのスタッフトレーニングなどに励む。自身のがん治療経験から、がん患者向けビューティサロン『CELENITE（セレナイト）』を自身の治療をした国立がん研究センター中央病院にほど近い築地にオープン。医療者や美容関係者へ向けたがん治療中の美容と生活のヒントを実践的に学ぶ研修をスタート。治療中から書き溜めていた「がん治療中の女性のためのLIFE&Beauty」を主婦の友社から出版。

さとう桜子先生（セレナイト代表）からメッセージ

数年前の私は「がん」という言葉を聞く事も怖く、苦しく感じていました。がんになった事で起こる様々な問題は多くの女性を悩ませます。手術による身体の一部の喪失。抗がん剤による身体の変化。「女性として一生付き合う自分のこの体を、今は一目に触れさせたくない」「家族にはこれ以上の心配はかけられないし、美容のことなんて病院で聞くことではない」同じようなことを思い、悩んできたからこそサポートをしたいと考えました。美容を仕事としてきた者が、がん治療経験者として直接アドバイスし肌に触れることで、本来の目的である治療に専念し、毎日の生活に活路を見出し前向きになれるような手伝いがしたい。「女性らしく、私らしくあることをあきらめないで欲しい。そんな願いをもって、がん患者向け美容サロン「セレナイト」を作りました。がんを経験し、仕事としてきた美容を見つめ直してカタチにした先に見えたものを様々な角度からお伝えいたします。